

国立大学法人 奈良女子大学

学際的共同研究体制に基づくタンパク質考古学創成事業本部主催シンポジウム

漆研究の最前線

入場無料・申込不要

日時 平成 25 年 9 月 28 日（土）13 時～17 時

場所 奈良女子大学 理学部 G 棟 202 講義室

プログラム

宋代漆器研究の展望

松尾 良樹（奈良女子大学）

根津美術館所蔵の宋代漆器

多比羅 菜美子（根津美術館）

正徳丙寅（1506）銘 梅形盆の塗膜断面分析

山府木 碧（京都造形芸術大学）

李朝漆器とベトナム漆

イソンジユ
李 宣周（京都造形芸術大学）

漆の伝統美を化学する

宮腰 哲雄（明治大学）

共催：『文化財に含まれる膠の自然科学分析による古代文化史及び技術史の解明』プロジェクト

（「異分野融合による方法的革新を目指した人文・社会科学研究推進事業」代表：宮路淳子）

東洋漆工史研究会（代表：北村昭斎）

奈良女子大学 古代学学術研究センター

お問い合わせ：奈良女子大学 タンパク質考古学創成事業本部

Tel：0742-20-3563 E-Mail：proteomics@cc.nara-wu.ac.jp

<http://www.nara-wu.ac.jp/proteome/aprp/index.html>